

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室  
 TEL 03-5253-8111 内線 42354  
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年10月5日

リコール届出番号	4350	リコール開始日	準備でき次第
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 丸本 明	問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919	
不具合の部位（部品名）	電気装置（パワーマネジメントコントロールコンピュータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ハイブリッドシステムにおいて、異常判定時の制御プログラムが不適切なため、急加速時等の高負荷走行中に昇圧回路の素子が損傷した場合に、フェールセーフモードに移行すべきところ、移行できないことがある。そのため、警告灯が点灯し、ハイブリッドシステムが停止して、走行不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、異常判定時の制御プログラムを対策仕様に修正する。当該制御プログラム修正後に素子が損傷して警告灯が点灯した場合は、電力変換器のモジュールを無償交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	取引先からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメール等で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 4350 のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	DAA-BYEFP	「アクセラ」	BYEFP-100053～BYEFP-109669 平成25年10月11日～平成26年10月28日	9,335	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成25年10月11日～平成26年10月28日	(計9,335台)	

(備考) 本件は、平成27年7月16日付、届出番号3609のリコール改善措置に一部不備があり、修正して届出するものである。